

施設 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

使用量はkg/10a

<土づくりの使用資材・肥料について>

【慣行農法との比較】

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	化成率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成量kg	使用量	使用時期	回数	化成量kg
黒い糞	鶏ふん、豚糞、焼酎の搾りかす	(株)九州アグリ	2	0	4.5		1			元肥	150			0.0	150	7/24	1	0.0
蟹がら肥料	かにがら等	(株)丸徳	3	0	2					元肥	120			0.0	120	7/24	1	0.0
ビーナス-K	サトウキビ	(株)丸徳	0				34			元肥	60			0.0	60	7/24	1	0.0
ひかりゴールドエフ	微量要素	(株)丸徳	0							元肥	80			0.0	80	7/24	1	0.0
バクタモン	微生物資材	岡部産業(株)	0							元肥	80			0.0	80	7/24	1	0.0
過磷酸石灰	石灰	(株)丸徳	0	18						元肥	30			0.0	30	7/24	1	0.0
ミートぼかし	動物タンパク質	西日本興産	5	0	5.5		4			追肥	40			0.0	40	8/20	1	0.0
のぞみ660	魚粕、アンモニア性窒素	大東肥料(株)	6	3.6	6		10			追肥	40		1.4	40	9/20	1	1.4	

*化学肥料

化学肥料	5
削減分と比較して 当地比	
慣行使用量	35
計画使用量	17.5

*削減対象農薬

削減対象農薬	5
削減分と比較して 当地比	
計画使用回数	33
地域の慣行防除	66

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画				実績				使用回数/上限			
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺虫	ダントツ水溶剤	クロチアアニジン		床土殺虫	2000~4000	100~300L			1	3000	100L	7月	1	1	3	4
殺虫	ベストガード水溶剤	ニテンピラム		殺虫	1000~2000	100~300L			1	2000	200L	8/6	1	1	3	4
殺虫	アルパリン顆粒水溶剤	ジノテフラン		殺虫	2000~3000	100~300L			1	2000	200L	8/13	1	1	2	5
殺虫	フーモン	ポリグリセリン脂肪酸エステル		殺虫	1000	150~500L			1	1000	200L	8/20,9/24,10/10	3	3	-	-
殺虫	アフーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩		殺虫	2000	100~300L			1	2000	200L	8/26	1	1	5	5
殺虫	チェス水和剤	ピメトジン		殺虫	3000	100~300L			1	3000	200L	9/3	1	1	3	4
殺虫	ディアナSC	スピネトラム		殺虫	2500	100~300L			1	4000	200L	9/10	1	1	2	2
殺虫	ウララDF	フロニカミド		殺虫	2000~4000	100~300L			1	2000	200L	9/17	1	1	3	3
殺虫	コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾロン		殺虫	4000	100~300L			1	4000	200L	10/3	1	1	3	3
殺虫	カスケード乳剤	フルフェノクスロン		殺虫	2000~4000	100~300L			1						2	2
殺虫	マッチ乳剤	ルフェヌロン		殺虫	2000~3000	100~300L			1						2	2
殺虫	日農ノーマルト乳剤	テフルベンズロン		殺虫	2000	100~300L			1						2	2
殺虫	アルパリン粒剤	ジノテフラン		殺虫		1~2g/株			1						1	5
殺虫	モスピラン水溶剤	アセタミプリド		殺虫	2000	100~300L			1						3	4
殺虫	サンヨール	DBEDC		殺虫	500	100~300L			1						4	4
殺虫	コテツフロアブル	クロルフェナピル		殺虫	2000	100~300L			1						3	3
殺虫	粘着くん液剤	デンプン		殺虫	100	100~300L			1						-	-
殺虫	トランスフォームフロアブル	スルホキサフル		殺虫	1000~2000	100~300L			1						2	2
殺虫	モベントフロアブル	スピロテトラマト		殺虫	2000	100~300L			1						3	3
殺虫	テルスターフロアブル	ピフェントリン		殺虫	4000	100~300L			1						2	2
殺虫	トリガード液剤	シロマジン		殺虫	1000	100~300L			1						2	2
殺虫	アニキ乳剤	レピメクチン		殺虫	1000~2000	100~300L			1						3	3
殺菌	フルビカフロアブル	メネビリム		殺菌	2000~3000	100~300L			1						4	4
殺菌	ダコニール1000	TPN		殺菌	1000	100~300L			1						2	2
殺菌	ランマンフロアブル	シアノファミド		殺菌	1000~2000	100~300L			1						4	4
殺菌	ロブラール水和剤	イプロジオン		殺菌	1500	100~300L			1						3	4
殺菌	ベルケート水和剤	イミダクダジナルベシル酸塩		殺菌	6000	100~300L			1						2	2
殺菌	ライメイフロアブル	アミシルプロム		殺菌	2000~4000	100~300L			1						4	4
殺菌	トップジンM水和剤	チオファネートメチル		殺菌	1500~2000	100~300L			1						5	6
殺菌	レーバスフロアブル	マンジプロバミド		殺菌	2000	100~300L			1						3	3
殺菌	住化グッター水和剤	ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル		殺菌	1500	100~300L			2						3	3,6
殺菌	リミル銅水和剤	銅・メタラキシル		殺菌	400~600	100~300L			1						3	-,4
殺菌	トリフミン水和剤	トリフルミゾール		殺菌	3000~5000	100~300L			1						5	5
殺菌	ホライズンドライフロアブル	シモキザニル・フアモキサドロン		殺菌	1500~2500	150~300L			2						3	3,3
殺菌	カンタスドライフロアブル	ボスカリド		殺菌	1000~1500	100~300L			1						3	3
殺菌	アミスターオプティフロアブル	アジキシストロピン・TPN		殺菌	1000	100~400L			2						2	2,2

備考: トーガ的な品質向上、選持ちの向上等を目的に植物活性酵素を使用しています。又連作障害対策で、高濃度腐食性肥料を全面場に使用しています。

■果菜類で栽培期間が長いので、防除回数、施肥量が増える可能性もあり、特殺にはならず、栽培概要になります。

2024/10/22 現在 1.4kg、11回

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)	実績(施肥)	実績(防除)
1月	収穫			
2月	収穫			
3月	収穫			
4月	収穫			
5月	収穫			
6月	収穫 ~6/下			
7月	耕起、播種	播種 7/初~中、耕起 7/中~下		
8月	耕起、定植	定植 8/初		
9月				
10月	収穫 10/初~			
11月	収穫			
12月	収穫			

耕起開始:	令和6年7月中旬
終了:	令和6年7月下旬
播種開始:	令和6年7月初旬
終了:	令和6年7月中旬
定植開始:	令和6年8月初旬
終了:	
収穫開始:	令和6年10月初旬
終了:	令和6年6月下旬